

一般社団法人 大学コンソーシアムひょうご神戸
2022年度 第1回 キャリア委員会
議事次第

開催日時：2022年5月13日（金）15：00～17：00

開催場所：兵庫国際交流会館 研修室1（兵庫県神戸市中央区脇浜町1-2-8）

委員校：関西学院大学（委員長校）、

関西福祉大学（副委員長校）、甲南女子大学（副委員長校）、神戸国際大学（副委員長校）、
芦屋大学、大手前大学、大手前短期大学、関西国際大学、甲南大学、神戸大学、
神戸海星女子学院大学、神戸学院大学、神戸松蔭女子学院大学、神戸親和女子大学、
神戸常盤大学、神戸常盤大学短期大学部、聖和短期大学、園田学園女子大学、
園田学園女子大学短期大学部、姫路獨協大学、兵庫大学、兵庫大学短期大学部、
兵庫県立大学、流通科学大学

計24大学

I. 報告事項

1. 2022年度キャリア委員会委員校について（資料1）
2. 事業委員会運営に関する申し合わせについて（資料2）

II. 懇談事項

県内企業とのマッチング事業について

III. 協議事項

1. 2022年度キャリア委員会事業計画（案）について（資料3）
 - ① 大学キャリアセンターと連携した県内大学生の地元就職促進プロジェクト
 - ② 県内企業・大学等の魅力を情報発信
 - ③ 留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム
(ひょうご留学生インターンシップ)
 - ④ 留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム
(県内企業海外事業展開に係る留学生生活用事業)
2. その他

IV. 連絡・調整事項

1. 2022年度のキャリア委員会開催予定と主な議題について
 - 第2回委員会 10月：2022年度プラットフォーム型申請に向けた実績と自己評価（案）について
 - 第3回委員会 12月：2022年度事業自己評価（案）について
 - 第4回委員会 2月：2023年度事業計画・予算（案）
 - 第5回委員会 3月：2022年度事業報告・決算（案）

以上

<資料一覧>

- (資料1) 2022年度 キャリア委員会名簿
(資料2) 事業委員会運営に関する申し合わせについて
(資料3) 2022年度 キャリア委員会 事業計画（案）①～④
(参考資料1) 2022年度 キャリア委員会 事業予算
(参考資料2) 中長期計画Ⅱ期について

大学コンソーシアムひょうご神戸 2022年度 キャリア委員会名簿

出席予定■: 20校/24校 (83.3%)、23名
敬称略

	学校名	所属	役職	氏名	5/13出席
1	関西学院大学(委員長校) 聖和短期大学	キャリアセンター	センター長	森 隆史	
2		キャリアセンター キャリア支援課		犬伏 宏樹	キャリアセンター キャリア支援課 兼坂 俊甫
3	関西福祉大学(副委員長校)	社会福祉学部	教授	谷口 泰司	
		キャリア開発課	課長	末攻 圭介	
4	甲南女子大学(副委員長校)	キャリアセンター	キャリアセンター長	森本 真理	
		キャリアセンター	キャリアセンター副部長	深澤 貞信	
5	神戸国際大学(副委員長校)	大学管理運営センター	事務部長	小林 哲也	
		キャリアセンター	チーフ	犬飼 精一	
6	芦屋大学	学生部	部長	中村 卓司	
		就職課	課長	占部 敬士	
7	大手前大学 大手前短期大学	現代社会学部	教授	坂本 理郎	
8		キャリアサポート室	室長	浅井 達行	
9	関西国際大学	キャリア支援センター	センター長 教授	櫻井 一成	
		キャリア支援部	部長	藤井 学	
10	甲南大学	キャリアセンター	所長	高室 裕史	
		キャリアセンター	次長	天羽 麻由子	
11	神戸海星女子学院大学	英語観光学科	教授	酒井 新一郎	
		キャリアセンター	課長	白石 三保子	
12	神戸学院大学	キャリアセンター	所長	井上 善博	
		キャリアセンター キャリア支援グループ	グループ長	住本 美保子	キャリアセンター キャリア支援グループ リーダー 鴻上 浩智
13	神戸松蔭女子学院大学	キャリアサポートセンター	課長	山田 勝久	
		キャリアサポートセンター		芳田 愛希	
14	神戸親和女子大学	キャリアセンター	センター長	佐藤 智恵	
		キャリアセンター事務室	課長	宮内 由佳	キャリアセンター事務室 主任 實安 恭子
15	神戸大学	キャリアセンター	政策研究職員	田中 美恵	
		学務部キャリア支援課	課長	長塚 友宏	
16	神戸常盤大学	こども教育学科	教授	橋本 好市	
		キャリア支援課	課長	木村 明人	
17	神戸常盤大学短期大学部	こども教育学科	教授	橋本 好市	
		キャリア支援課	課長補佐	福田 良介	
18	園田学園女子大学 園田学園女子大学短期大学部	学生支援部	部長	寺田 豊	
19		学生支援部 キャリア支援課		大野 亜衣紗	
20	姫路獨協大学	看護学部	キャリアセンター長(教授)	安藤 千春	
		教務部キャリア課	課長	増田 和也	
21	兵庫県立大学		副学長	坂下 玲子	
		教育企画部教育企画課	次長兼課長	三嶋 良宜	教育企画課 就職支援コーディネーター 片山 裕司
22	兵庫大学 兵庫大学短期大学部	教学部学生支援課	課長	田中 祥太	
23					
24	流通科学大学	人間社会学部 人間健康学科	准教授	前川 明	
		就職部	課長	屋久 嘉徳	

事務局

関西学院大学	研究推進社会連携機構	事務部長	本荘 雅章	※オンライン
		課長	永野 誠	
大学コンソーシアムひょうご神戸 事務局		事務局長	阿久根 昌夫	
		副事務局長	山崎 智佳子	
		キャリア支援チーム リーダー	佐藤 英代	
		キャリア支援チーム	日出嶋 麻由	
		キャリア支援チーム	森本 志真	

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸
事業委員会運営に関する申し合わせ

企画運営委員会

1. 目的

この申し合わせは、一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸(以下「コンソ」という。)定款第38条に基づき設置した事業委員会の運営について、必要な事項を定めるものとする。

2. 事業委員会の組織

- ・事業委員会は、正会員の教職員からなる委員により、構成する。
- ・事業委員会の委員は、正会員あたり原則2名(教員1名、職員1名)とし、毎年度、第1回委員会開催までにコンソ事務局に登録する。

3. 委員長校、副委員長校

- ・事業委員会は、委員長校、副委員長校を置く。但し、副委員長校は複数校置くことができる。
- ・委員長校は、副委員長校と連携し、事業計画の策定、事業委員会の招集、審議など、事業委員会の円滑な運営に努める。
- ・副委員長校は、委員長校を補佐し、委員長校が不在の場合は、職務を代行し、事業委員会の円滑な運営に努める。
- ・委員長校、副委員長校の任期は、2年とし、再任は妨げない。
- ・任期満了に伴う改選は、コンソ事務局が、委員長校、副委員長校の意見を聴取の上、企画運営委員会で協議し、理事会で決定する。
- ・委員長校は、原則として理事校が担当する。但し、理事会が認める場合、理事校以外の正会員が担当することができる。

4. 事業委員会の任務

- ・事業委員会は、理事会において決定された事業方針に則り、事業の具体的な計画・実施・報告(自己評価)を行う。
- ・事業委員会は、必要に応じ情報を共有する。

5. 事業委員会の招集・議事

- ・事業委員会は、委員長が必要と認めたとき、又はそれぞれの事業委員会を構成する正会員の半数以上からの請求があったときに委員長が招集する。
- ・事業委員会の委員長は、事業委員会の承認を経て、「正会員当たり原則2名の委員」に拘らず、計3名以上の者もしくは委員以外の者を出席させることができる。

6. 成立要件(定足数)

- ・事業委員会は、それぞれの事業委員会を構成する正会員の過半数の出席をもって成立とする。
- ・委員が欠席し、代理者が出席した場合は、その委員は出席したものとみなす。
- ・「委任状」の制度は用いない。
- ・事業委員会は、対面、オンライン、書面又は電磁的記録による会議方式によって開催する。

7. 議決権及び議決数

- ・正会員あたり各1個の議決権を有し、議事は出席した正会員の過半数をもって決する。なお可否同数のときは委員長の決するところとする。

8. プログラム担当校

- ・事業委員会において、必要に応じ、プログラムを主に担当するプログラム担当校を置くことができる。
- ・プログラム担当校は、委員長校・副委員長校と相談のうえ、プログラムの計画、実施、報告(自己評価)を行う。
- ・委員長校・副委員長校がプログラム担当校となることを妨げない。

9. 事業委員会事務局

- ・事業委員会に関する事務は、コンソ事務局と事業委員会の事務局(委員長校・副委員長校)が連携して行う。

10. 改廃

- ・この申し合わせの改廃は、企画運営委員会の議を経て、理事会で決定する。

附記

- ・この申し合わせは、2019年4月1日から施行する。
- ・この申し合わせは、2022年4月1日から改正施行する。
- ・「3.委員長校、副委員長校」の任期について、2022年度は、新たに任命された委員長校、副委員長校を含め1年とする。

以上

委員長校 : 関西学院大学

副委員長校: 関西福祉大学、甲南女子大学、神戸国際大学

委員校: 芦屋大学、大手前大学、大手前短期大学、関西国際大学、甲南大学、神戸大学、神戸海星女子学院大学、神戸学院大学、神戸松蔭女子学院大学、神戸親和女子大学、神戸常盤大学、神戸常盤大学短期大学部、聖和短期大学、園田学園女子大学、園田学園女子大学短期大学部、姫路獨協大学、兵庫大学、兵庫大学短期大学部、兵庫県立大学、流通科学大学

計24校

<目的>

兵庫県の大学・短期大学・短期大学部・高等専門学校が加盟する大学間連携組織の特徴を生かして、グローバル、ローカルに活躍する人材育成を目指した事業を、県内企業、行政、加盟校キャリアセンターと共に展開する。

<内容>

1. 大学キャリアセンターと連携した県内大学生の地元就職促進プロジェクト
2. 県内企業・団体等の魅力を情報発信
3. 留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム(ひょうご留学生インターンシップ)
4. 留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム(県内企業海外事業展開に係る留学生生活用事業)

<期待される効果>

1. 地域創生の推進にあたり県外への人口流出を抑制するために、県内大学卒業者の地元への就職について、大学側と企業側が相互理解を深め共に連携する機会を提供することで、若者のキャリア形成の支援を充実させ、大学生の県内企業への理解不足を解消し、地域の活性化を実現することが期待される。
2. 地域の活性化のためのUJターン就職の促進と地域産業ニーズに対応した人材育成が期待できる。
3. 各加盟校単独では実施が困難と思われる留学生に特化したインターンシップの機会を提供することで、留学生の県内企業等への就職意欲の向上が期待される。
4. “ひょうご神戸”の国際性を生かしたグローバル人材育成を目指し、大学、行政、企業が連携し、新たなネットワークを構築することで留学生の受入環境づくりの促進と、卒業後の県内企業への就職の動機付けになることが期待される。

課題① 地域の活性化のための県内企業への就職率の向上		予算額
取組1	「大学キャリアセンターと連携した 県内大学生の地元就職促進プロジェクト」	5,936,000円 * 受託事業収入
取組2	「県内企業・団体等の魅力を情報発信」	0円
課題④ 外国人留学生の受け入れ体制の強化・定着促進		予算額
取組1-1	「留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム」 (ひょうご留学生インターンシップ)	400,000円
取組1-2	「留学生向け就職支援・キャリア教育プログラム」 (県内企業海外事業展開に係る留学生生活用事業)	11,498,000円 * 受託事業収入

※事業計画実施の際は、新型コロナウイルス(COVID-19)感染症拡大防止のため、イベントの内容・方法の変更などについて、状況に応じて委託元の兵庫県とも協議のうえ実施する。

【2022年度 キャリア委員会 事業計画(課題①取組1)】

【①取組1】達成目標	本プログラムへの参加を通じて兵庫県内企業理解が深まったことを実感する学生の割合:参加学生の70%以上
【①取組1】活動指標	各年参加者数500名以上

課題①	地域の活性化のための県内企業への就職率の向上								
達成目標 【①取組1】	本プログラムへの参加を通じて兵庫県内企業理解が深まったことを実感する学生の割合:参加学生の70%以上								
課題を解決する 取組概要 【①取組1】	大学キャリアセンターと連携した県内大学生の地元就職促進プロジェクト <若者の地元密着のための就職支援事業> 兵庫県の年齢別転出超過で最も多いのは、大学卒業・就職を契機とした若者であり、県内大学卒業者の『県内企業就職率』は、3割弱に過ぎず、7割以上が県外に本社のある企業に就職している。その要因の一つとして、大学生の県内企業への理解不足があると考えられる。県内大学卒業者の地元への就職について、大学側と企業側が相互理解を深める機会を提供する。地元企業と加盟校が連携することで、若者のキャリア形成の支援を充実させ、地域の活性化を実現する。								
活動指標 【①取組1】	参加学生数:450名以上、参加教職員数:50名以上(2022年度)								
内容 (計画)	【兵庫県総務部教育課 受託事業 「大学連携組織を活用した県内大学生の地元就職促進プロジェクト」】 I、大学キャリアセンター教職員に対する県内企業の理解促進に向けた取組 1)キャリアセンター対象の合同企業説明会:2023年3月予定 中小企業家同友会と連携の上、キャリアセンター職員向けの合同企業説明会を開催 2)企業とキャリアセンターとの意見交換会(計4回) 大学が目指す人材育成像、企業が求める人材像について、キャリアセンターと県内企業が意見交換を行う。 ①2022年6月予定(協業:神戸新聞社) ②2022年10月予定(協業:神戸商工会議所) ③2022年10~12月頃予定(協業:淡路商工会議所) ④2023年2月予定(協業:丹波県民局) 3)県内企業魅力発見バスツアー(計3回) 中小企業の姿を現場で体験する見学ツアーを開催(工場見学、若手社員との懇談等) 2022年8月~12月頃開催予定 *新型コロナウイルス感染拡大状況に応じ動画作成への変更を検討 II、大学生に対する県内企業の理解促進に向けた取組 1)経営者による職業観形成プログラム(計2回) 県内中小企業の経営者が、地域に根差した先進的・実践的な自社の取組や課題解決事例等、直接学生に講話し、学生の地元意識の高揚を図る。 ①2022年9月~11月予定:これからの時代の生き方を考える ②2022年11月~2023年1月予定:経営者・人事のパネルディスカッション 2)若手社員による学生啓発プログラム(計4回) ①2022年6月:兵庫の企業セレクション ②2022年7月~11月予定:マイクロインターンシップ ③2023年1月予定:合同模擬グループディスカッション ④2023年1月予定:面接大作戦								
新しい試み等 (事業計画に記載)	昨年度実施した「産官学連携によるリーダーシップ育成講座」を発展させ、コンソの特性を活かした産官学連携の場での新しい企業研究手法として、マイクロインターンシップ(企業のリアル課題を解決するための質問会議に企業と学生が取り組むオンライン・90分のプログラム)を実施することで、加盟校学生に広く、企業理解・コミュニケーション力・全員発揮型リーダーシップを育成する機会を提供する。								
事業収支	<table border="1"> <tr> <td>収入</td> <td>支出</td> <td>収支</td> <td>備考</td> </tr> <tr> <td>5,936,000円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	収入	支出	収支	備考	5,936,000円			
収入	支出	収支	備考						
5,936,000円									

自己評価	【対到達目標】	【対継続性】

■自己評価基準
(対到達目標)

- 4:当初計画を上回って達成
- 3:当初計画を達成
- 2:当初計画をやや下回った
- 1:当初計画を下回った

■自己評価基準
(対継続性)

- 4:本プログラムは継続すべき
- 3:本プログラムは継続しても良い
- 2:本プログラムの継続には改善が必要
- 1:本プログラムは中止すべき

理事会からの 改善提案 (次年度事業計画に反映)	
---	--

【2022年度 キャリア委員会 事業計画(課題①取組2)】

【①取組2】達成目標	情報公開企業・団体数120社以上
【①取組2】活動指標	情報公開企業および留学生採用情報の追加:15社(2022年度)

課題①	地域の活性化のための県内企業への就職率の向上		
達成目標【①取組2】	情報公開企業・団体数120社以上		
課題を解決する取組概要【①取組2】	県内企業・団体等の魅力を情報発信 地域の産業界の協力を得て県内企業や団体等の情報を収集し、大学コンソーシアムひょうご神戸のホームページに公開するとともに、兵庫県内の職業紹介サイト等との連携も図る。加えて、県内企業・団体等が求める人材について、情報交換会等を通じ、企業と大学間で人材ニーズと人材育成に関する情報の共有と相互理解を深める。		
活動指標【①取組2】	情報公開企業および留学生採用情報の追加:15社(2022年度)		
内容(計画)	「地元で働こう!兵庫県内企業情報サイト」に随時情報公開。 《掲載内容》業種、資本金、売上高、従業員数、本社所在地、事業内容、経営方針、特色・強み、採用情報(外国人留学生採用予定を含む)(企業HPへリンク) ※兵庫県内協力企業138社掲載中(2022年3月現在) ※昨年同様、キャリア委員校と連携して2022年度新規企業掲載準備を行い、キャリア委員校キャリアセンターに本年度分推薦依頼(10月頃)・委員会での審議(12月頃)、推薦企業への確認(1月末頃)を経て本年度追加掲載企業を決定する予定。		
新しい試み等(事業計画に記載)	「地元で働こう!兵庫県内企業情報サイト」掲載情報として、新たに外国人留学生採用情報を追加して掲載することで、加盟校留学生にとっても活用できる情報サイトとして充実を図る。		
事業収支	収入	支出	収支
	0円		備考

自己評価	【対到達目標】		【対継続性】	

- | | |
|--|---|
| ■自己評価基準
(対到達目標)
4:当初計画を上回って達成
3:当初計画を達成
2:当初計画をやや下回った
1:当初計画を下回った | ■自己評価基準
(対継続性)
4:本プログラムは継続すべき
3:本プログラムは継続しても良い
2:本プログラムの継続には改善が必要
1:本プログラムは中止すべき |
|--|---|

理事会からの改善提案(次年度事業計画に反映)	
------------------------	--

【2022年度 キャリア委員会 事業計画(課題④取組1)】

【④取組1】達成目標	本プログラムへの参加を通じて日本企業・文化理解が深まったことを実感する学生の割合:参加学生の70%以上
【④取組1】活動指標	各年参加者数500名以上

課題④	外国人留学生の受け入れ体制の強化・定着促進		
達成目標 【④取組1-1】	本プログラムへの参加を通じて日本企業・文化理解が深まったことを実感する学生の割合:参加学生の70%以上		
課題を解決する 取組概要 【④取組1-1】	留学生向け就職支援・キャリア教育プログラムの実施 (ひょうご留学生インターンシップ) 個別大学では実施が困難な留学生に特化したインターンシップの機会提供を共同で実施し、留学生の県内企業等への就職意欲の向上を図る。参加留学生のニーズを勘案のうえ、受入企業、団体等を決定する。		
活動指標 【④取組1-1】	参加留学生数:10大学・35名以上(最大40名)/年、受入企業・団体等数:20企業・団体以上/年		
内容 (計画)	<p>留学生支援プログラム(ひょうご留学生インターンシップ) 個別大学では実施が困難な留学生に特化したインターンシップの機会提供を共同で実施し、留学生の県内企業等への就職意欲の向上を図る。 参加留学生のニーズを勘案のうえ、受入企業・団体等を決定する。</p> <p>【プログラムスケジュール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本語能力試験N1①②③ 6月4日(土) ・推薦学生ガイダンス 6月8日(水) * オンライン開催予定 ・推薦学生と企業の交流会 6月11日(土) ・事前面談 6月16日(木)17日(金)19日(日) * オンライン開催予定 ・オリエンテーション・事前研修 6月25日(土) ・事前訪問 7月中旬~9月上旬 ・企業・団体実習期間 8月1日(月)~9月16日(金)頃 ・事後研修・報告会・修了交流会 9月17日(土) <p>* 開催形式については、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の状況に応じオンラインに変更の可能性もあり</p>		
新しい試み等 (事業計画に記載)	2年間のオンライン実施の経験を活かし、オンライン受講の利便性と対面講義の教育効果をミックスした構成でプログラムを実施する。ガイダンスや事前面談などプログラムの一部はオンラインで実施し、Google Classroomを利用した情報・提出物管理を行う事で情報把握がしやすくなり、スマートフォンやタブレットでの参加も容易となるなど、受講学生にとっての利便性の向上を図る。		
事業収支	収入	支出	収支 備考
	400,000円		

自己評価	【対到達目標】		【対継続性】	

■自己評価基準
(対到達目標)

- 4:当初計画を上回って達成
- 3:当初計画を達成
- 2:当初計画をやや下回った
- 1:当初計画を下回った

■自己評価基準
(対継続性)

- 4:本プログラムは継続すべき
- 3:本プログラムは継続しても良い
- 2:本プログラムの継続には改善が必要
- 1:本プログラムは中止すべき

理事会からの 改善提案 (次年度事業計画に反映)	
--------------------------------	--

【2022年度 キャリア委員会 事業計画(課題④取組2)】

【④取組1】達成目標	本プログラムへの参加を通じて日本企業・文化理解が深まったことを実感する学生の割合:参加学生の70%以上
【④取組1】活動指標	各年参加者数500名以上

課題④	外国人留学生の受け入れ体制の強化・定着促進
達成目標 【④取組1-2】	本プログラムへの参加を通じて日本企業・文化理解が深まったことを実感する学生の割合:参加学生の70%以上
課題を解決する 取組概要 【④取組1-2】	留学生向け就職支援・キャリア教育プログラムの実施 (県内企業海外事業展開に係る留学生生活用事業) ”ひょうご神戸”の国際性を生かしたグローバル人材育成を目指した事業を展開する。プラットフォームを活用した留学生就職促進事業として、大学、行政、企業が連携し、新たなネットワークを構築することで留学生の受入環境づくりを促進し、卒業後の県内企業への就職の動機付けを図る。
活動指標 【④取組1-2】	参加留学生数:450名以上(2022年度)

内容 (計画)	<p>【兵庫県産業労働部国際局国際交流課 受託事業「県内企業海外事業展開に係る留学生生活用事業」】</p> <p>1) 留学生向け・合同企業説明会(2022年6月22日) 留学生と県内企業とのマッチングを行う企業説明会・就職セミナー等を開催する。</p> <p>2) 日本語能力試験N1集中講座(計3回) ①②③2022年6月4日 外国人留学生の県内企業への就職支援のため、日本語能力試験N1取得を目指す集中講座を実施。</p> <p>3) ビジネス日本語講座(計4回) 兵庫県内で就職を希望する外国人留学生を対象にビジネス会話・文章の作成等の講座を実施する。 ①2022年5-6月予定 留学生対象ガイダンス1(就職活動スタートセミナー) ②2022年6月8日 インターンシップ修了生との懇談会 ③2022年6月25日 ビジネスマナー研修 ④2022年7月 就活セミナー(同国出身の先輩に経験を聞こう)*オンラインで実施。</p> <p>4) 就職活動Q&A講座(計4回) 日本企業で活躍する外国籍社員や人事担当者に講師として登壇頂き、日本で働く意義等を考える。 ①2022年6月8日 インターンシップガイダンス *オンラインで実施。 ②2022年6月11日 推薦学生と企業の交流会 ③2022年9月予定 留学生対象ガイダンス2(模擬面接・エントリーシート講座) ④2022年9月17日 インターンシップ報告会</p> <p>5) 低学年向け就活準備講座の実施(計2回) 留学生低年次向けに日本での就職活動に向けた目標を見つけるきっかけを作り、動機付けを行う。</p> <p>6) 留学生向け就職ガイダンス動画(計2本) 就職ガイダンス動画を多言語で配信することにより、留学生の日本企業就職への理解を深める。</p> <p>7) 兵庫県で活躍する外国籍社員動画(計3本) 元留学社員と採用企業へのインタビューを多言語で配信し、県内企業就職に対する興味を喚起する。</p> <p>8) 大学と企業との意見交換会(2022年6~10月予定) 留学生の送り手側の大学就職支援や国際交流部門と受け手側の企業人事部門で情報交換を行う。 ※「ひょうご留学生インターンシップ(キャリア委員会事業)」も国際交流課受託事業となります。</p>
--------------------	---

新しい試み等 (事業計画に記載)	日本での就職を希望する留学生が、就職に苦戦する要因の一つとして準備開始の遅さが挙げられている。留学生たちが大学入学後の早い段階で就職活動準備を始める必要性を理解し取り組めるよう、今年度は2種類の新しい取り組みを行う。1. 低学年(1,2年生)向け就活準備講座の実施(計2回)。2. 留学生向け就職ガイダンス動画作成とHP上公開(計2本)。これにより、低年次の留学生に就職活動準備の意義を認識させ、早期に準備を開始できるよう支援を行う。
-----------------------------	---

事業収支	収入	支出	収支	備考
	11,498,000円			

自己評価	【対到達目標】	【対継続性】

■自己評価基準
(対到達目標)

- 4: 当初計画を上回って達成
- 3: 当初計画を達成
- 2: 当初計画をやや下回った
- 1: 当初計画を下回った

■自己評価基準
(対継続性)

- 4: 本プログラムは継続すべき
- 3: 本プログラムは継続しても良い
- 2: 本プログラムの継続には改善が必要
- 1: 本プログラムは中止すべき

理事会からの 改善提案 (次年度事業計画に反映)	
---	--

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸 中長期計画Ⅱ期(案)
(2022年度～2026年度)

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸の中長期計画Ⅰ期(2017年4月1日～2022年3月31日)における取組内容とその成果を継承して、中長期計画Ⅱ期(2022年4月1日～2027年3月31日)を策定する。さらに、今後も想定される災害やコロナ禍における社会環境の変化への迅速な対応、人口減少社会・少子超高齢化社会、18歳人口の減少における大学をめぐる状況にも留意し、大学単独で取り組むには困難な課題について、大学プラットフォームの多面的な資源を活用して取り組む。大学間連携・産官学連携での人的交流ならびに人材育成、加盟校の多面的な教育活動に寄与する計画とする。

[ビジョン・目標]

大学間連携・産官学連携で「人がつながり、多様な学びを共創する“ひょうご神戸”」

兵庫県内の大学が連携して、地方自治体、産業界とともに、「若者が育ち、活躍する県」であることのメッセージを発するとともに、人生100年時代を迎え、多様な学びを提供する大学コンソーシアムひょうご神戸の取組を通じて、兵庫県と加盟校の魅力を県内外に発信する。兵庫県内の若者人口の増加、大学教育・地域創生への貢献が明確に可視化される活動を展開する。

大学間連携組織の特徴を生かした産官学連携のあり方として、「人」を繋ぐ、「組織」を繋ぐ、「情報」を集約できる場をめざす。

大学コンソーシアムひょうご神戸が、大学間連携組織の特徴を生かして、産官学連携による人材育成・教育支援に取り組み、地域に貢献できるような大学プラットフォームを構築する。そのために以下の4つの柱での取組事業を実施する。

1. 地域の活性化に資する人材育成のための連携
2. “ひょうご神戸”の国際性を生かしたグローバル教育支援
3. 県内大学の教育・研究の質を高める多面的学びの提供
4. 県内大学が活性化する大学間連携組織としての運営体制の構築

[体制] プラットフォーム：ひょうご産官学連携協議会



加盟校数、賛助会員数は、2021年12月現在

[具体的な取り組み内容]

上記の課題を踏まえ、中長期的な目標を設定し、①情報の共有と発信②人的交流の促進③ステークホルダー（地方自治体・企業・地域・高等学校等）との有機的連携の3つを重点項目として取り組む。

1. 地域の活性化に資する人材育成のための連携

①地域の活性化のための県内企業への就職率の向上

（加盟校学生と県内企業とのマッチングに向けた連携）

【取組1】大学キャリアセンターと連携した県内大学生の地元就職促進プロジェクトの実施

（目標）各年参加者数 500 名以上

（内容）兵庫県の年齢別転出超過で最も多いのは、大学卒業・就職を契機とした若者であり、県内大学卒業者の『県内企業への就職率』は、3割弱に過ぎず、7割以上が県外に本社のある企業に就職している。その要因の一つとして、大学生の県内企業への理解不足があると考えられる。県内大学卒業者の地元への就職について、大学側と企業側が相互理解を深める機会を提供する。地元企業と加盟校が連携することで、若者のキャリア形成の支援を充実させ、地域の活性化を実現する。

（担当）キャリア部門

【取組2】県内企業・団体等の魅力を情報発信

（目標）情報公開企業・団体数 120 社以上

（内容）地域の産業界の協力を得て県内企業や団体等の情報を収集し、大学コンソーシアムひょうご神戸のホームページに公表するとともに、兵庫県内の職業紹介サイト等との連携も図る。加えて、県内企業・団体等が求める人材について、情報交換会等を通じ、企業と大学間で人材ニーズと人材育成に関する情報の共有と相互理解を深める。

（担当）キャリア部門

②県内大学と高等学校間の連携による円滑な高大接続

【取組1】大学と高等学校の意見交換会の実施

（目標）各年参加校数 20 校以上

（内容）教育委員会等と連携して兵庫県下の高等学校と大学との意見交換の場である「ひょうご高等学校大学コンソーシアム」等において、兵庫県での高大連携・接続の具体的な課題についての定期的な意見交換を行い、兵庫県下の高大連携を深める。

（担当）高大連携部門

【取組2】加盟校の魅力を情報発信

（目標）各年情報提供先数 高等学校等 200 校以上

(内容) 加盟校に関する情報発信を強化し、加盟校への進学率の向上を図る。生徒が高校生から大学生、社会人になるまでの学びのルートマップを描けるような情報を発信する。
(担当) 高大連携部門

③大学の枠を超えた学生間の交流・活動促進

【取組1】テーマ型の学生交流プロジェクトの実施

(目標) 各年参加者数 50 名以上

(内容) 他大学や地域・企業との連携・協働によるプログラムへの参加は、学生に大きな教育効果があるとの考えから、大学の枠を超えたテーマを設定した学生交流や活動を促進するプロジェクトを実施する。主体性をもって活動に取り組む学生を支援する仕組みを作ることによって学生の成長の場とする。

(担当) 学生交流部門

【取組2】加盟校・学生の地域活性化に関わる取組広報の実施

(目標) 情報公開数 200 取組以上

(内容) 加盟校の学生が地域の活性化に関わる取組事例を大学コンソーシアムひょうご神戸のホームページに公開する。各年、継続的に事例紹介を重ねることにより、本計画期間内で 200 取組以上を紹介する。地域で若者が活躍する姿を周知することにより、地域の活性化のための貢献活動に取り組む。

(担当) 学生交流部門

2. “ひょうご神戸”の国際性を生かしたグローバル教育支援

④外国人留学生の受け入れ体制の強化・定着促進

【取組1】留学生向け就職支援・キャリア教育プログラムの実施

(目標) 各年参加者数 500 名以上

(内容) “ひょうご神戸”の国際性を生かしたグローバル人材育成を目指した事業を展開する。プラットフォームを活用した留学生就職促進事業として、大学、行政、企業が連携し、新たなネットワークを構築することでの留学生の受入環境づくりを促進し、卒業後の県内企業への就職の動機付けを図る。

(担当) キャリア部門

⑤外国人留学生と日本人学生等の交流促進

【取組1】兵庫国際交流会館における国際交流拠点推進事業の実施

(目標) 各年参加者数 500 名以上

(内容) 兵庫国際交流会館における国際交流拠点推進事業（日本学生支援機構委託事業）にお

いて、大学間連携による国際交流の拠点を、兵庫国際交流会館を起点に大学キャンパス外の地域社会に形成することを推進する。留学生と日本人学生、地域の人々が学びあう多文化共生社会に向けた場を創造する。

(担当) 国際交流部門

【取組2】 加盟校の国際交流プログラムとの連携促進

(目標) プログラム数 10 件以上

(内容) 大学コンソーシアムひょうご神戸のネットワークを生かして、加盟校主催の国際交流イベントの情報を収集し、加盟校間の情報共有を行う。本計画期間内において、段階的に加盟校が主催する国際交流プログラムと連携することにより、大学の枠を超えた加盟校間の留学生・日本人学生等の交流を促進させる。

(担当) 国際交流部門

3. 県内大学の教育・研究の質を高める多元的学びの提供

⑥大学教職員の研修機会の提供と交流の促進

【取組1】 加盟校間でのFD・SD セミナーの公開

(目標) 各年セミナー数5件以上

(内容) 加盟校が自学で開講している多様な研修プログラムを加盟校に開放することにより、加盟校教職員に多様な研修・交流の機会を提供する。教職員の資質向上を図るとともに教職員間のさらなる交流を促進する。

(担当) FD・SD 部門

【取組2】 FD・SD 情報交換会、セミナー等の開催

(目標) 各年参加者数 50 名以上

(内容) 加盟校に有益な公開セミナーを実施することで、教職員の資質向上を図るとともに教職員間のさらなる交流を促進する。

(担当) FD・SD 部門

⑦大学間連携による多様な教育ニーズへの対応

【取組1】 単位互換事業の実施

(目標) 各年開放科目数 10 科目以上

(内容) 加盟校において幅広い科目の履修や学びの機会を提供するため、兵庫県の地域特性や加盟校の特徴を生かした授業及び集中講義を中心とした単位互換事業を実施する。

(担当) 教育連携・教務部門

【取組2】 多様な学修機会の提供

(目標) 各年プログラム数 5 件以上

(内容) 加盟校に通う学生等に、多様な学修機会を提供するため、本計画期間内において、段階的に加盟校が実施する講座等を開放し、学びの機会を継続的に提供する（ICT を活用したコンテンツ、専門領域や分野横断型のプログラム等）。

(担当) 教育連携・教務部門

⑧県内大学を活用した社会人の学びなおしの推進

【取組1】リカレント教育の普及促進に向けた取組

(目標) 各年参加者数 50 名以上

(内容) 加盟校によるリカレント教育の推進・理解促進に向けたセミナー・情報交換会等を開催する。産官学で連携したリカレント教育推進に関するネットワークを構築する。

(担当) リカレント教育部門・企画運営委員会

【取組2】加盟校のリカレント教育に関する情報発信

(目標) 各年 10 校以上

(内容) 大学コンソーシアムひょうご神戸のホームページで加盟校が開講するリカレント教育に関する取組情報を発信する。

(担当) リカレント教育部門・企画運営委員会

4. 県内大学が活性化する大学間連携組織としての運営体制の構築

⑨大学資源を活用する地域プラットフォームの形成

【取組1】大学間・地方自治体・企業・地域団体との連携体制の構築

(目標) 大学間連携の特徴を生かした地方自治体・企業・地域団体との連携の拡充

(内容) 兵庫県下で大学間連携のプラットフォームとして、加盟校の大学資源を生かす運営体制を本計画期間内において、段階的に構築する。また、加盟校がすでに有している大学間連携・地域・地方自治体との連携体制の理解促進も図る。

(担当) 企画運営委員会

【取組2】緊急時の加盟校間の協力・情報提供体制の構築

(目標) 緊急時の情報共有・ネットワーク体制の構築

(内容) 感染症（新型コロナウイルス感染症等）や災害対応等、災害・緊急事態対応等の不測の事態に備えて、定期的に加盟校が蓄積する経験や知見の情報収集を行い、共有する。本計画期間内において、段階的に情報共有を重ねることにより、有事の際に速やかに情報共有・情報提供ができる体制の構築を目指す。

(担当) 企画運営委員会

⑩県内大学が活性化する事業運営体制の整備

【取組1】加盟校が活性化する事業運営体制の整備と推進

（目標）加盟校の共通課題に協働して取り組む事業運営体制の構築

（内容）加盟校教職員が大学間連携活動に積極的に参画できる事業運営体制を本計画期間内において、段階的に検討・構築する。同じ課題を有する加盟校による小グループで課題の共有、ICTの活用、プロジェクト型での事業推進等のニーズに合わせて、事業運営体制の整備に取り組む。

（担当）企画運営委員会

上記の中長期計画に基づき、各年度毎の事業計画を別途作成し、各プログラムの具体的な活動指標を個別に定めて事業を推進する。なお、中長期計画を実施する計画ならびに担当については、年度毎の見直しにより変更することがある。

以 上